

こんげつ
今月のおすすめ図書
 としよ



9月15日号



『もったいないばあさんのおばあちゃん』

真珠 まりこ // 作 絵

「だいじなことはみんな、おばあちゃんからおそわった。つたえないのはもったいない」もったいないばあさんが子どもの頃、田んぼでお米作りをしていたおばあちゃんから教えてもらったことを描く。

幼児(0~5歳)から

『コトノハ町はきょうもヘンテコ』

昼田 弥子 // 作 早川 世詩男 // 絵

おじいちゃんとなかよしの小学生レンちゃん。彼女(かのじよ)のすむ町は、ちょっとヘンテコ。だって、ことわざや慣用句(かんようく)がことばどおりになっちゃうんだから!「レンちゃん、道草をくう」「レンちゃん、ひざが笑う」など、ゆかいなお話がいっぱい。

小学校中学年から



『めくって学べるからだのしくみ図鑑』

しかけをめくって、人体のしくみが学べる絵本図鑑。「なぜ風邪をひくの?」「うんちはどうして出るの?」など、体の疑問に答える。3D イラストや電子顕微鏡写真を使ったくわしい解説も掲載。

小学校低学年から

『トイレをつくる未来をつくる』

会田 法行 // 写真 文

東ティモールという国では、不衛生な環境(かんきょう)のために、子どもたちがコレラなどの病気にかかっています。屋外でうんちをする習慣が、子どもたちの健康に影響(えいきょう)をあたえることを学んだ大人たちは、清潔なトイレづくりに立ちあがり…。トイレを通し、環境づくりの大切さをえがきます。

小学校高学年から

